
隣の
おねえさんに
筆おろしされた
ボクの話



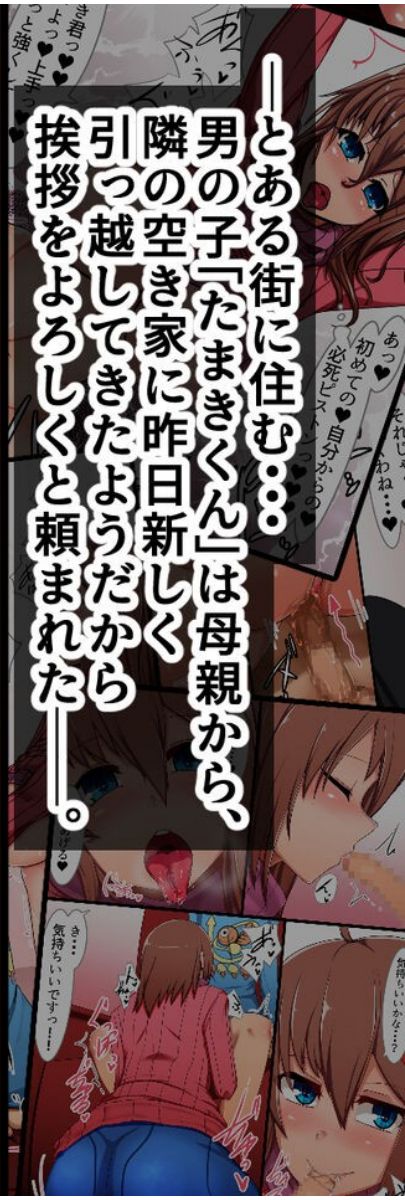
・長女　愛美
性格は穏やかだが、年下の男の子食いの悪癖がある。

・次女　綾香
荒っぽい気質だが、姉妹で一番責められると弱い体質。

・三女　梨花
姉妹で一番ヤバく、クラスの男子全員を取り巻きの女子と筆おろししたトンデモ娘。



・たまき君
今回の被害者枠。
性的知識は
クラスの男子からオナニーの
方法を教わったぐらいで…。
本編中はまだ中出しで、
子供ができるとは
知らない模様。



—とある街に住む…
男の子「たまきくん」は母親から、
隣の空き家に昨日新しく
引っ越してきたようだから
挨拶をよろしくと頼まれた——。

インターホンを押しても音がせず、
渋々ドアを開けると—
そこには三姉妹が荷解きをしていた—。

突然の訪問にも気を悪くせず、
応対してくれた三姉妹だったが…。

三姉妹の次女、三女が用事で場を後にすると、
長女の大人の女の体に見とれてしまい…
たまきくんは勃起してしまう—。

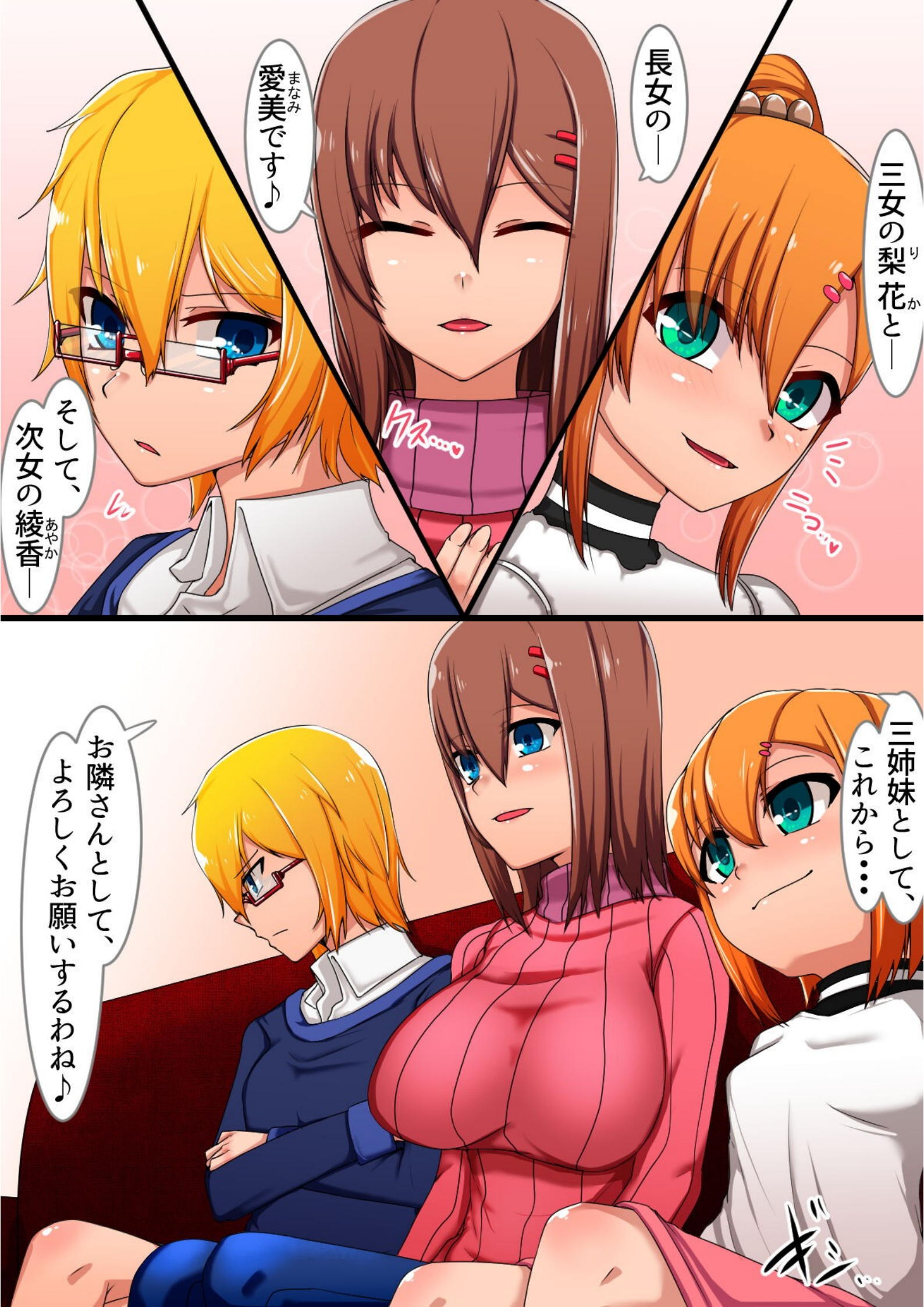
それに気付いた長女は、
たまらず…「つまみ食い」をしてしまう——。


隣に新しい人が
引っ越してきたそうで
挨拶を母親に頼まれて――
カチッ!!
カチッ!!
あれっ…、
鳴らないな…
ギギギ…
家の中には…
ガチャッ!
ガタン!!
ガシャン!!
いるみたいだけど…


勝手に開けちゃってもいいのかな…？
ドクッ…
いい人だったら、いいんだけど…
ガチャ
あの…
すみません…
ガチャガチャ


あら…？
わっ……！
女の人ばっかり…！


ごめんなさいねー
まだ
インターホンに、
電気通ってないのよー
それでー…
キミの、
お名前は…？
あの…
たまき…です…
たまき君ね！
よろしくねっ♪
それじゃ…
あらためまして…


三女の梨花(りか)と―
長女の―
愛美(まなみ)です♪
そして、次女の綾香(あやか)―
三姉妹として、これから…
お隣さんとして、よろしくお願いするわね♪


あら・・・
もうこんな時間・・・
チッ
チッ


綾香、夕飯の買い出しお願いね？
はぁっ!?なんでアタシがっ!?
私はお客さんのお相手が、あるでしょう？
ヤチャ…
グイ！


おねーちゃんが言うなら、仕方ないね♪
わかったよ！しゃーねーな！行くぞ、梨花っ！
はいはーい♪
ドスッ！
ドスッ！


バタバタガチャッ!!
ズズ…
まったく…
騒がしいんだから…
たまき君、
お茶のおかわりは
どうかしら？
にっ
スッ


あっ、すみません……
それにしても…
愛美さん…
大きい…おっぱいだなぁ…
…はい、どうぞ♪
あっ！はいっ、すみませんっ！
あっ！


あっ！
熱っ！！！
ガチャン!!
ビー
あー・・・
やっちゃった・・・・・・
ビチャ・・・
たっ、大変っ！！！
あっ、あの！
大丈夫ですからっ！
ガチャ
ガチャ
ガバッ！


あらっ……
あらあら…
ムクッ
ムクッ
まぁまぁ……♥
いや…、
あの…これは…
お年頃ね～♪


あっ！
あのっ！
こんなに、
張り詰めて…
ひぅっ♥
このままじゃ……
つらいよね？
たまき君…♥？


キミがお願いするなら・・・♥
おねーさんがイイコトしてあげる♥
お・・・、お願いします・・・


ふふっ♥
それじゃ…♥
あっ…
ヌギヌギ♥
しましょうね～♥♪
あらあら…♥
若いと元気イッパイね♥
まぁまぁ…
うわっ


まずは…
お口で…♥
してあげる♥
どうかな？気持ちいいかな…？
き…気持ちいいですっ！！


まったくもう…
そんな顔されたら…
もっと…♥
サービスして
あげたくなるじゃないっ♥♥
はぁっ！♥


それじゃあ…
キミがずっと見てた…
キミの好きな…♥
おっぱいでしてあげるわね…♥
まずは滑りを良くして…
うわ…
おっぱい…
やっぱりすごい…♥♥
わっ…
ぶるん
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり


うわぁっぁっ♥！
ほらっ♥
剥けちゃった♥♥
皮も、剥いてあげる♥
ピクピクして可愛い♥♥
それに硬さも十分…♥
これなら…いけるわね…♥


お待ちかねの…
本番タイムねっ♥！
はっ
わっ
キミの初めて…
もらっちゃうわね♥
はっ
ほら…♥
挿入(は)っちゃうよ…♥
今、先っぽが…♥
もうすぐ、全部…ッ♥


ほらっ・・・
たまき君・・・
あッ！
挿入(はい)ったぁ♥♥
は――っ♥


キスより先に…
Hしちゃってるなんて…
なんだかおかしいね♥
ふぁ…
ふぁい…
はっ
はっ
それじゃ…♥
動くわね…♥
は…
はいっ♥
ドドドッ
ぉ〜っ
ぉっ
ぐっ
ぃ〜っ
ぃ〜っ
ズルッ
ズ!!


おねーさん…
愛美さん…♥
愛美おねーさんっ♥♥
はっ
はっ
ぶぶっ
もうっ♥
そんなにおっぱい好き♥？
おっ
ぶぶっ
ぶるっ
ぐちゅっ
ぶっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶる


はむ…♥
愛美さん…♥
気持ちいいです…♥
ねぇ…♥
たまき君…♥
女の人で
どう気持ちよくなるか、
覚えちゃったんなら…♥
今度は女の人を気持ちよくさせるのを、
お勉強してみようか…♥？
私の後ろから…
動物（イヌ）みたいに突いてくれる…♥♥？


ボクが・・・
自分で・・・
あんっ
ふるっ
愛美おねーさんを・・
ふーっ
ふーっ
あぁぁあっ♥
気持ちいいっ♥
ズズズ・・・
たまき君っ♥♥
いいよっ♥上手っ♥♥
もっと強くしてっ♥奥っ♥
あっ♥
初めての♥自分からの♥
必死ピストンっ♥♥♥
はっ
はっ


おっぱい…♥
愛美さんの…♥♥
もっと触りたい…♥
乳首…♥
つねっちゃえ♥♥
あっ♥
すごっ♥
乳首ツネラれてっ♥
イイッ♥
来そうっ♥かもっ♥
愛美さんっ♥
ボク…♥もうっ♥♥
射精(イ)っちゃう♥♥？
いいよ♥
一緒にね♥？
バスバスバス…


ドッ ドッドッドッ
ウウ♥
あっ
あっ♥
イッ♥
ビュル！
ビュルル♥


まだ射精てる
あぁ♥スゴ…♥
子宮いっぱいに♥
注がれて…♥
ドクッ！ビュルルッ！
久しぶりにイっちゃった…♥
はぁはぁ…すごかった…♥ボク…本当にシちゃったんだ…♥
はーい
ビクッ…


ふふっ♥
初めてはどうだったかな♥？
たまき君♥
ふふっ♥
今日の事は・・・
みんなには内緒ね♥？
あのっ・・・♥
すごく良くて・・・、
その・・・♥あの・・・♥
またシたい・・・なんて・・・
あっ・・・
そうか・・・、そうだよね・・・
はい・・・、
わかり・・・ました・・・

さて・・・と、
姉妹達(あの子達)が帰ってくる前に後始末しておかないと・・・ね
でも・・・
ボク・・・やっぱりもう一回・・・シたい・・・！
迷惑だと思われるだろうけど・・・！
たまき君・・・♥
やっぱり・・・
若い子は・・・ハマっちゃうよね・・・♥
うん・・・♥悪い女に捕まるぐらいなら・・・♥
ト・・・
あの、愛美さん・・・！
ボク・・・ボク・・・！
愛美さんと・・・！
また・・・シたいですっ・・・！
ガバッ

実は、明日はね…
あの子達が家具の下見に行くの♥

その間…
私は家で荷物の整理の担当なのよ…♥

だから…
その間に来てくれたら…

…ね♥？
ふふっ♥

それって…♥
もう一回…♥

愛美おねーさんと…♥

そしてボクは
明日への期待を
胸に秘めて――、

お隣さんのお家を
後にした――。


それじゃ…
たまき君…♥
また明日…ね♥？
ふふっ♥
キィ……









